

技術提案書作成要領

1 総則

- (1) 技術提案書の用紙サイズは、全て A 4 縦とする。

2 技術者名等一覧（様式 12）

- (1) 技術者名等一覧（様式 12）は、参加表明書に記載した総括技術者及び主任技術者について記入すること。
- (2) 「所属」欄は、当該総括技術者及び当該主任技術者が所属する設計事務所名を記入すること。

3 業務の実施方針（様式 10）

- (1) 業務の実施方針（様式 10）は、業務の実施に当たっての方針あるいは内容についての提案、業務実施に当たっての取組体制、技術者チームの特徴、特に重視する分野毎の設計上の配慮事項（提案を求めている課題を除く。）、その他業務を実施するに当たって配慮することなどを用紙 2 枚の範囲内で記述すること。
- (2) 業務の実施方針（様式 10）には、文章を補完するための最小限の写真、イラスト及びイメージ図並びにエスキス及びスケッチを記載又は貼付することができる。ただし、具体的な設計図、模型（模型写真を含む。）及び透視図等を記載又は貼付することはできない。

4 課題についての提案（様式 14）

- (1) 課題についての提案（様式 14）は、次に掲げる課題についての基本的な考え方を各課題それぞれ用紙 1 枚の範囲内（計 4 枚）で記述すること。なお、当該課題名称を必ず記述すること。
 - ① 建物完成イメージに関して設計者とユーザーとの差異を少なくするためのヒアリング方法等について
 - ② 「学生との意見交換」の資料に基づく学生アメニティ向上に資する提案について（改修工事範囲内の什器類を含む空間デザイン等）
- (2) 課題についての提案（様式 14）には、文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図及びスケッチを記載又は貼付することができる。
ただし、具体的な設計図、模型写真及び透視図等を記載又は貼付することはできない。

5 協力設計事務所（様式 11）

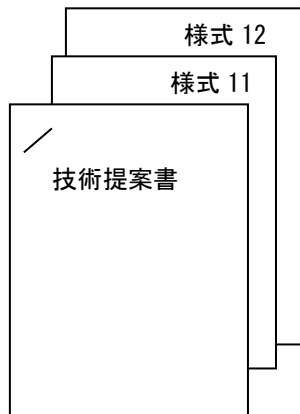
- (1) 協力設計事務所（様式 11）は、協力設計事務所を予定している場合に記入すること。
- (2) 複数者の協力設計事務所がある場合は、別々の用紙に記入すること。
- (3) 「協力内容」欄は、業務区分（基本設計、実施設計それぞれについて、建築（意匠）担当、建築（構造）など）及び作業内容（基本図作成、詳細図作成、設計計算、数量集計等の別）を記入すること。
- (4) 「延従事予定技術者数」欄は、担当業務区分毎に延従事予定技術者人数を記入すること。

6 その他

- (1) 様式 13 は不要のため配付していない。
- (2) 技術提案書を表紙とし、後ろに様式 11 と様式 12 を添え、左上をホッチキスで綴じるたものを 1 部提出する。
- (3) 様式 10 の後ろに様式 14 を添え左上をホッチキス等で綴じたものを 5 部提出する。

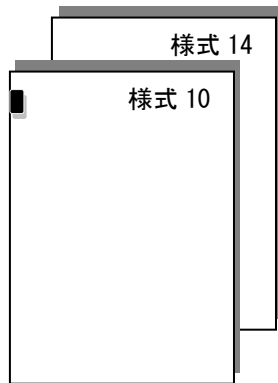
※見本

(2)



× 1 部

(3)



× 5 部